

より、そう、ちから。

東北電力からのお知らせ

本紙は女川原子力発電所が立地している女川町、石巻市と、隣接する登米市、東松島市、涌谷町、美里町、南三陸町の皆さまに向けたコミュニケーション紙です。

地域の皆さまの“安心”に繋がるよう 守り抜いた安全を「より安全」へ



女川原子力発電所(2018年5月21日撮影)

女川原子力発電所は、「新規制基準」への適合性審査の状況や 審査の過程で得られた知見や評価を反映しながら、 さらに安全性を高める工事に取り組んでいます。

当社は、2013年12月、原子力規制委員会へ女川原子力発電所2号機の新規制基準適合性審査を申請しています。これまでに、120回以上の審査会合が開催され、「地震・津波」に関する審査では、基準地震動や基準津波の設定などに対する当社の考え方に対し、「概ね妥当な検討がなされている」との評価をいただく等、審査は着実に進捗しています。女川原子力発電所では、審査の過程で得られた知見・評価などを反映しながら、さらに安全性を高める工事に全力で取り組んでいます。

【新規制基準とは】東京電力福島第一原子力発電所の事故の教訓や国内外からの指摘を踏まえ、2013年7月に施行された原子炉等の設計を審査するための新しい基準で、既設の発電所を再稼働する際に適合が義務づけられているものです。地震・津波等への対策や電源・冷却機能などの基準が大幅に強化されているほか、従来、電力会社が自主的に取り組んでいた「重大事故」や「テロ」への対策が新たに規制の対象となっています。

おでかけ暦 7月 8月 9月

※期間・会場等はすべて予定です。詳細は各市町にお問い合わせください。

女川町 金華山黄金山神社 龍神まつり龍(蛇)踊り奉納 日時:7月28日(土)~29日(日) 会場:金華山黄金山神社 ツール・ド・東北 日時:9月15日(土)~16日(日) コース:牡鹿半島チャレンジグループプライド他(石巻専修大学スタート) 第21回おながわ秋刀魚収穫祭2018 日時:9月30日(日)9:00~16:00(予定) 会場:女川駅前商業エリア	東松島市 月浜(つきはま)海水浴場海開き 日時:7月14日(土)(遊泳期間)7月14日(土)~8月20日(月) 会場:月浜海水浴場(JR野蒜駅より車で15分) 鳴瀬流灯火花火大会 日時:8月16日(木) 会場:鳴瀬大橋付近河川敷 東松島夏まつり2018 日時:8月25日(土) 会場:東松島市商工会前~蔵しっくパーク周辺
石巻市 ウェルカムフェスタ2018(ダイヤモンド・プリンセス寄港) 日時:7月28日(土)、9月5日(水)、9月18日(火)10:00~18:00 (MSCスプレンドィダ寄港) 日時:8月9日(木)8:00~16:00 会場:雲雀野中央広頭 第95回石巻川開き祭り 日時:7月31日(火)~8月1日(水) 会場:石巻市内一円 第15回トリコロレ音楽祭 日時:8月26日(日)11:00~22:00 会場:石巻市内一円 ※Bon-Bar Ishinomaki(ボンパールのいしのみまき)も同時開催	涌谷町 探燈大護摩供 日時:7月14日(土) 会場:涌谷町麓岳山 石仏広場 わくや夏まつり 日時:8月14日(火) 会場:涌谷スタジアム
登米市 YOSAKOI&ねぶたinとよさと 日時:8月5日(日) 会場:豊里・JR陸前豊里駅前通り もっこり牛まつり 日時:8月12日(日) 会場:南方中央運動広場(南方総合支所前) 登米市産業フェスティバル 日時:9月30日(日) 会場:登米市体育館・迫中江中央公園	美里町 あじさいまつり 日時:7月1日(日) 会場:美里町 山神社 えきフェスMISATO2018 日時:8月5日(日) 会場:小牛田駅東口 みさと火花2018 日時:8月14日(火) 会場:美里町 牛飼水辺公園
南三陸町 志津川湾夏まつり福興市 日時:7月28日(土)12:00~21:00(予定) 会場:旧志津川仮設魚市場特設会場 歌津復興夏まつり 日時:8月5日(日)10:00~20:30(予定) 会場:南三陸ハマレ歌津特設会場 志津川湾タコまつり福興市 日時:9月30日(日)9:30~13:30 会場:旧志津川仮設魚市場特設会場	

原子力なほほどのイミ

ご応募いただいた方の中から、抽選で**20名様**に、「南三陸町の特産品詰め合わせ」を差し上げます。

防潮堤高さは海拔29mですが、防潮堤の全長は？
クイズ ① 約120m ② 約680m ③ 約800m
※中面にヒントがあります。

■応募方法
ハガキに、右記の必要事項をご記入の上、ご応募ください。
■応募締切
2018年7月11日(水)必着
※当選発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。
※クイズの応募ハガキで知り得たお客様の個人情報は当選者への商品の発送のみに使用します。また、いただいた意見については、今後の紙面づくりの参考にさせていただきます。

62円 98060005

仙台市青葉区中央四丁目6番1号
東北電力宮城支店「原子力なほほどクイズ」係

①クイズの答え
②お名前(ふりがな)
③年齢
④性別
⑤ご職業
⑥郵便番号
⑦ご住所
⑧電話番号
⑨「東北電力からのお知らせ」に対するご感想
⑩東北電力に対するご意見、ご要望

町民が誇る賑わいの場! 南三陸町の海水浴場

町のシンボリックな風景に 海水浴客の笑顔が戻る

全長300mの白い砂浜と、コバルトブルーにきらめく穏やかな海。そして、志津川湾に浮かぶ荒島や対岸を彩る、緑豊かな自然。この「南三陸らしい風景」がようやく町に戻ってきました。震災で甚大な被害を受けた「サンオーレそではま海水浴場」は、2015年からの復旧工事が終わり昨年7月に再開。そして今年の夏、震災後2度目の海開きが行われます!

今年は多数のイベントで一層楽しいスポットに!

「昨年、震災後初の海開きに立ち会ったのですが、子どもたちが歓声をあげて海に走っていく姿が忘れられません!」と笑顔を見せるのは、南三陸町商工観光課主幹兼観光振興係長の宮川舞さんです。昨シーズンは天候不順が続いたにもかかわらず、地域の方をはじめ約1万8000人が訪れ、7年ぶりの海水浴を楽しみました。また、地域の想いがこもった海水浴場の再開に、多くの町民が喜びの声を寄せてくれたといえます。今年も、昨年未整備だった駐車場も完成し、「荒島パーク」が全面オープンします。遊泳期間を延長し、また、多数のイベントも予定されており、昨年以上の賑わいが見込まれています。



▲南三陸町商工観光課 主幹兼観光振興係長の宮川舞さん

ユニークなニュースポーツで交流人口を増やす



▲南三陸ふっこう青年会会長で、水風戦大会実行委員長の工藤大樹さん

今年、海水浴場オープン期間中の土・日曜日には、毎回楽しいイベントが予定されています。例えば、町との交流が盛んな「台湾」をテーマにした特別な海の家や、砂浜での宝探し、そして誰でも気軽に楽しめるニュースポーツなど。中でも7月15日には、「水風戦」というユニークなイベントが開かれます。「水風戦」は、2つのチームが水ふうせんを投げ合って勝敗を決めるニュースポーツの大会です。南三陸町での開催は、今年で4回目を数え、昨年からのサンオーレの砂浜で開催。子どもから大人まで楽しめるため、年々参加チームが増加しています。



▲昨年サンオーレの砂浜で行われた水風戦イベント

▶町の未来を担う若手の存在が、南三陸町の賑わいをさらに広げていきます



▲多くの人の力で美しい景色が戻ったサンオーレそではま海水浴場

サンオーレそではま海水浴場

本吉郡南三陸町志津川字袖浜地内

三陸自動車道南三陸海岸インターチェンジより車で約4分
遊泳可能日時:7月14日(土)~8月26日(日)9:30~16:00
(悪天候の場合遊泳禁止の可能性有)



サンオーレそではま海水浴場

より、そう、ちから。
東北電力 宮城支店

お引越し・アンペア変更 ☎0120-175-266
停電・緊急時のお問い合わせ ⚡☎0120-175-366
電気設備に関する問い合わせ 🏠☎0120-175-377
その他のお問い合わせ ☎0120-175-466

※お電話つながりにくい場合がございますので、あらかじめご了承ください。 ※お問い合わせの内容によっては、担当部署からの折り返しの電話により対応させていただく場合がございます。

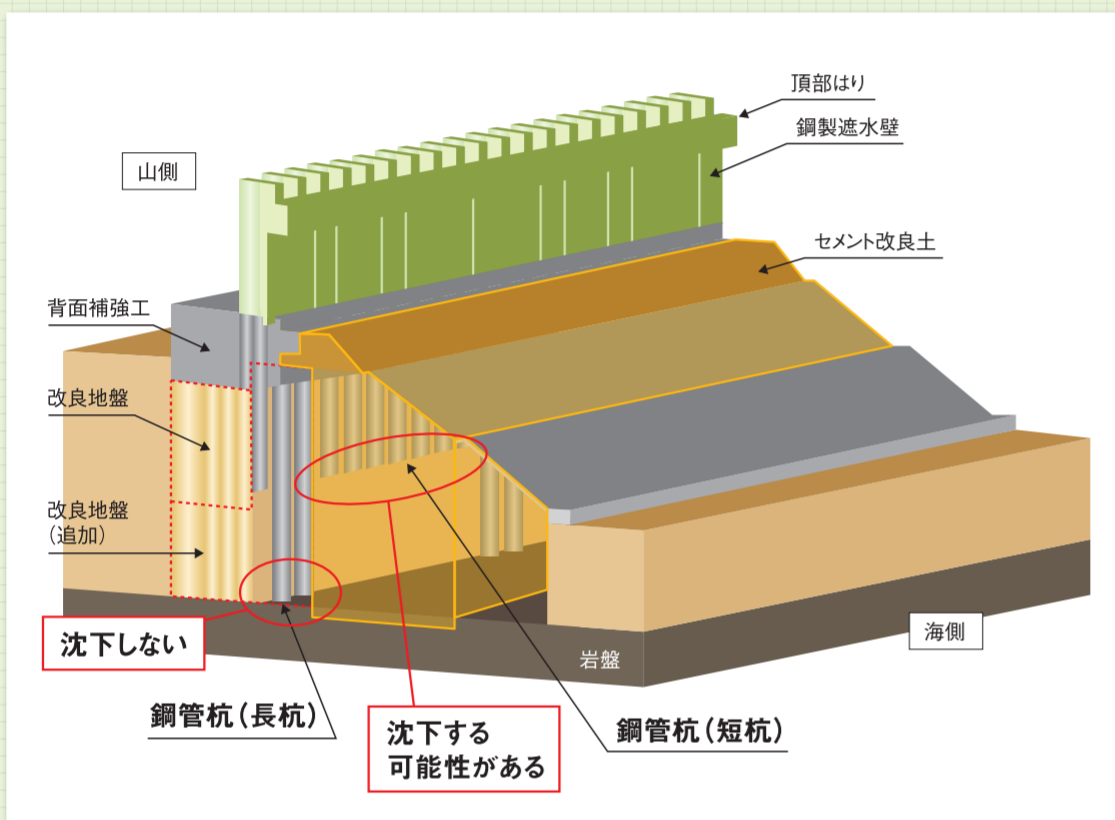
さらなる安全性向上のため、 できることを一つずつ確実に、 安全対策工事を進めています。

女川原子力発電所では、厳しい条件での津波評価結果(基準津波高23.1m)を踏まえた敷地内への浸水防護対策として、防潮堤のかさ上げ工事(海拔約29m)および取水路・放水路の開口部周辺への防潮壁の設置工事等を実施しています。そして、さらなる安全性向上のため、「新規制基準」への適合性審査の過程で得られた知見・評価などを適宜反映しながら、設計や工事を進めています。

地震・津波対策のさらなる強化

1

発電所全体を守る、より堅固な防潮堤に 防潮堤下部の地盤を改良



女川原子力発電所の防潮堤は、従来、岩盤に到達していない鋼管杭(短杭)が地震等により沈下した場合でも防潮堤の機能は維持できる設計としていました。

しかしながら、適合性審査での議論を踏まえ、当社は鋼管杭(短杭)を「沈下させない設計」に変更することとし、沈下防止の観点から、防潮堤下部の盛土・旧表土部分を地盤改良することとしました。

加えて、防潮堤のさらなる安定性確保等の観点から、防潮堤の下部以外の盛土・旧表土部分についても地盤改良を施します。

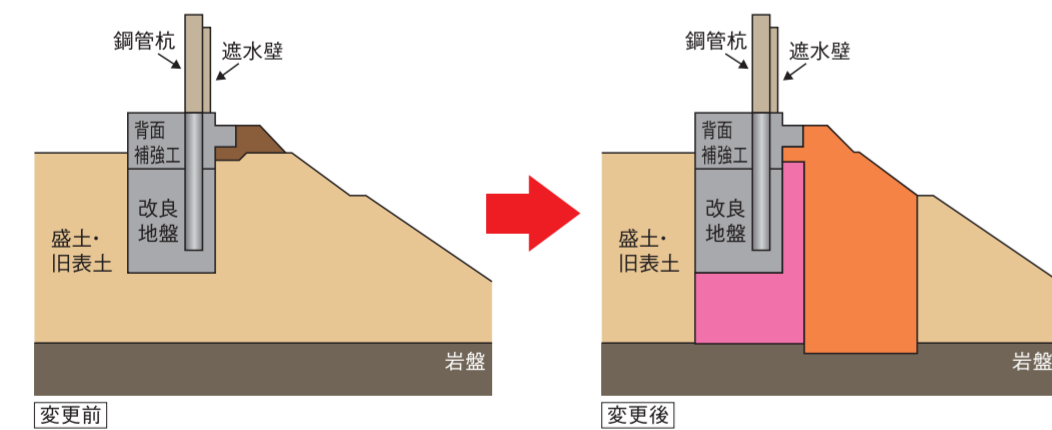


(2018年5月18日撮影)

■防潮堤完成予想図

地盤改良の一例(鋼管式鉛直壁)

鋼管杭(短杭)が岩盤に到達していない箇所



地震・津波対策のさらなる強化

2

原子炉の冷却機能を守り抜くために

海水ポンプを守る 「浸水防止壁」を設置

海水ポンプは、海水を取り込んで原子炉や使用済燃料プールの機器等を間接的に冷やすための重要な設備です。

海水ポンプが使用できなくなった場合に冷却機能を確保するため、淡水貯水槽※1の設置や大容量送水ポンプ車※2などを配備しています。

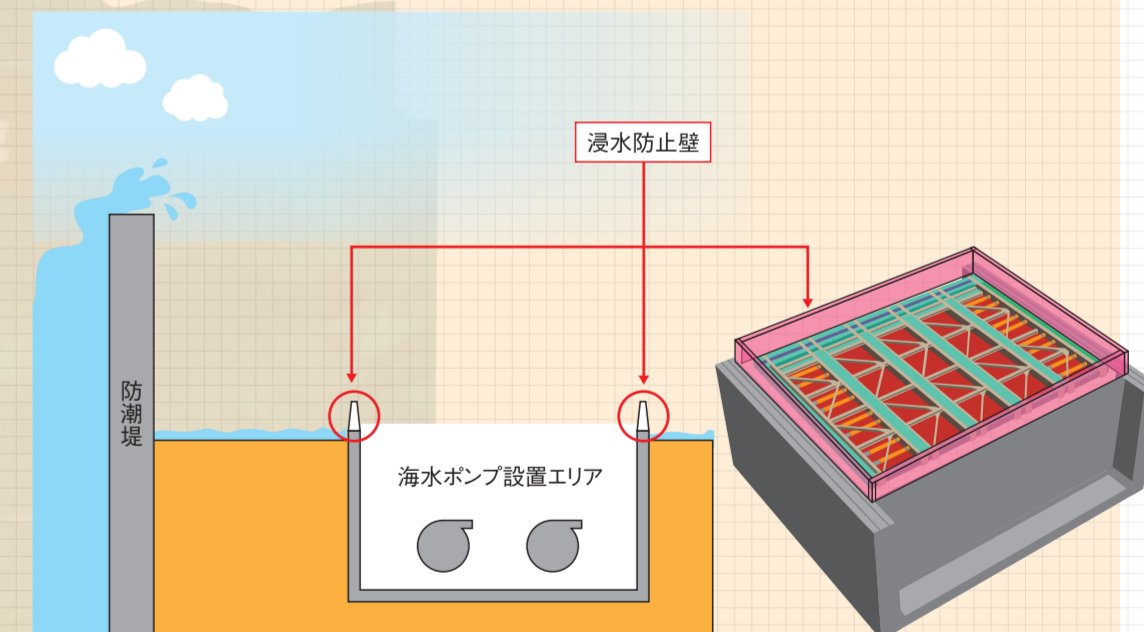
さらなる安全性向上のため、万が一、津波が防潮堤を越えてきた場合でも海水ポンプに影響が及ばないよう、海水ポンプ室の周囲に「浸水防止壁」を設置することとしています。

※1 淡水貯水槽

原子炉の冷却用などとして、既存の水源に加え、淡水貯水槽には7日間対応できる水を確保しています(貯水量は約1万m³)。

※2 大容量送水ポンプ車

原子炉を冷やすための水や原子炉の熱を取り除くための海水を送るポンプが使用できない場合に、大容量送水ポンプ車を活用し、淡水貯水槽等から原子炉などに水を送ります。



女川原子力発電所2号機の安全対策工事完了時期の見直しについて

女川2号機の新規制基準適合性審査では、これまでに、基準地震動や基準津波の設定等について「概ね妥当な検討がなされている」との評価をいただくなど、審査は着実に進んでいますが、審査終了には今後も一定の期間を要するものと考えています。

また、審査と並行して鋭意取り組んでいる安全対策工事については、審査の過程で得られた知見・評価などを適宜反映しながら設計や工事を進めていくことが必要な状況にあります。こうしたことから、安全対策工事の完了目標時期を「2018年度後半」から「2020年度」に見直しました。

当社は、今後も、原子力発電所のさらなる安全レベルの向上に向けた取り組みを着実に進めていくとともに、地域の皆さまからのご理解を得ながら、準備が整った段階での再稼働を目指してまいります。

女川原子力発電所は、新規制基準への適合性にとどまらず、さらなる安全レベルの向上に向け、取り組んでまいります。

女川原子力発電所の安全対策実施状況については、ホームページをご覧ください。

<http://www.tohoku-epco.co.jp/electr/genshi/safety/onagawa/summary.html>

